

ボランティアだより

ほのボラ

2017年9月発行

No. 48

発行 京丹波町社会福祉協議会

〒622-0213

京丹波町須知鍋倉1番地1

TEL : 0771-82-0126 (地域福祉課)

FAX : 0771-82-2206

URL : <http://www.kyoshakyo.or.jp/kyotanba/>

社協キャラクター



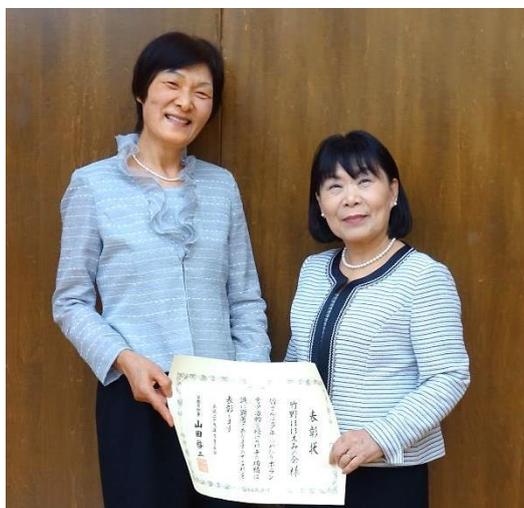
ここたん
cocoTan

祝 ボランティア功労者京都府知事表彰受賞!

「竹野ほほえみの会」「押し花ボランティア花かご」それぞれ活動の功績が認められ、平成29年度ボランティア功労者京都府知事表彰を受賞されました。

竹野ほほえみの会

平成5年に発足し、ひとり暮らし高齢者及び高齢者世帯を対象に配食サービスや食事会を開催されてきました。現在は年1回の食事会と毎週木曜日の竹野サロンでのスタッフとして活動されています。



竹野サロンで美味しいコーヒーを提供されています



食事会の様子

代表の奥岸 真由美さんは「このような賞をいただき、嬉しく思っております。先輩方の何十年にも及ぶ活動が認められて今回の受賞となったと思います。これからも先輩方が築いて来られたこの竹野ほほえみの会を続けていきたいと思っております。」と受賞の喜びを話されました。

押し花ボランティア 花かご

押し花ボランティア「花かご」は平成18年から活動されています。それぞれ花を育て、押し花を作るところから始め、赤ちゃんへのお誕生日カードや地域の福祉施設利用者の方々へのお誕生日プレゼント作りにも取り組まれています。



お誕生日カード



代表の保ヶ部 範子さんは「今回の受賞を聞き、驚きと喜びで言葉になりません。みんなで和やかに色々と工夫を凝らしながら取り組んでいる事が、喜んで頂ける作品作りに繋がったと感じています。今後もみんなで一緒に活動していきたいと思っています。ありがとうございました。」と受賞の喜びを話されました。

ボランティアインタビュー②5

押し花ボランティア 花かご (瑞穂)

赤ちゃんの誕生を祝う押し花カード、
デイサービス利用者のお誕生祝品を
押し花を使って製作しています。
活動日…毎月第2・第4木曜日



ほかべのりこ
保ヶ部 範子さん



誕生日プレゼント/ポケットティッシュケース

Q1 ボランティアを始めたきっかけは何ですか？

「和知の押し花ボランティア天花さんが来て下さって、お誕生カードを見せてくださったことがきっかけです。」

Q2 ボランティアをされていて良かった事は何ですか？

「仲間と色々な会話をしながら、個々の豊かな感性を生かして作成できる喜びを味わえることです。」

Q3 あなたにとってボランティアとは？

「社会参加できる幸せと嬉しさです。そしてボランティアと相手の方、お互いの感謝の気持ちが通じ合える喜びです。」



ほり すずよ
堀 鈴代さん

ボランティアインタビュー②6

大迫グループ (和知)

月1回、長老苑の訪問・清掃活動。
ふれあいを大切に活動しています。



Q1 ボランティアを始めたきっかけは何ですか？

「区内のボランティア会員様の勧めで参加するようになりました。」

Q2 ボランティアをされていて良かった事は何ですか？

「会員同士の交流が出来て、楽しんで活動がやれる事ですね。」

Q3 あなたにとってボランティアとは？

「日常生活が少しでも安心してもらえる手助けだと思っています。
私もお互いに助けをもらいながら活動をしています。」

水呑サロン(瑞穂)

8月23日(水)小・中学生との交流会を開催されました。お楽しみメニューが盛りたくさん！オリジナルうちわ作りでは絵を描いたり、シールを張ったり、図柄を切り抜いたり。「こうしたら可愛いかな?」「出来上がった！見て」など楽しんでデコレーションされていました。

流しそうめんでは、力作の竹の台に涼し気に水とそうめんが流れ「いったで〜。」「取れなかった…。」「やった〜。」と、楽しい笑い声や会話とともに、お箸でそうめんをキャッチ！食欲も旺盛で、夏を楽しみました。



流しそうめん



頭の体操なぞなぞコーナー



意外と難しいおにぎりフィルムの外し方！子ども達が先生です。

大人も子どもも、デコレーションを楽しみながら作りました♪

おながの みやまかい 尾長野深山会 ふれあいサロン(丹波)

8月29日(火)に尾長野深山会ふれあいサロンが開催されました。今回のサロンはゲームなどをせず、歌を歌ったり、そうめんを食べたりと室内で楽しみました。参加者からは、「この歌、小学生の時にたわ。」や「夏は、やっぱりそうめんが食べやすいわ。」などの声が聞かれました。この他にも8月という事で「戦争に行くとき、駅まで見送った。」「終戦時の玉音放送を聞いた。」などの貴重なお話も聞かせていただきました。





保育ボランティア



京丹波町子育て支援センター事業や離乳食教室、町主催の講演会や映画会などの保育ルームにおいて、乳幼児と遊んだり、お世話いただくボランティアです。資格などは特に必要ありません。活動予定は前もってお知らせし、その上で活動可能日に合わせて調整していきます。

～ボランティアさんの声～

「子どもたちの笑顔に元気をもらいます。一緒に活動を楽しみませんか♪」

ボ
ラ
ン
テ
ィ
ア
募
集

ガイドヘルパー「みちづれ」

目の不自由な方の外出時のお手伝いをするボランティアです。町内の障がい者スポーツや各種行事に同行されています。



あなたも資格を活かしてみませんか？

視覚障がい者ガイドヘルパー（同行援護従業者養成研修）は、視覚障がい者の外出援助を目的とした、障がい者自立支援法に基づく資格です。一般課程と応用課程の2種類があり、一般課程修了者は視覚障がい者の外出介助に従事でき、応用課程の修了者はサービス提供責任者になることができます。資格をお持ちの方がおられたら、ぜひご連絡ください。



住民寄り添い型助け合い活動 かがやき

暮らしの中のさまざまな困り事に寄り添う活動「かがやき」。今年度も依頼者と活動者がお互い様の気持ちで、一緒に困りごとの解決に取り組んでいます。今年4月以降の主な活動内容は、高い所の掃除、草引き、調理、衣替えなどです。

活動者は依頼者の想いに寄り添いながら、お手伝いをし、依頼者はできる事をできる範囲で活動を共にする「かがやき」。関心のある方はお気軽にお問い合わせください。



調理の様子

かがやき講座 2017 を開催します！

日程：9月26日（火）・27日（水） 会場：瑞穂保健福祉センターほほえみ

時間：13：30～15：30 内容：講演、学習、交流会など 申込みは下記まで

お問い合わせ
連絡先

京丹波町社会福祉協議会 地域福祉課
丹波支所 ☎82-0126（榎川・友金） 和知支所 ☎84-1833（湊）